

北海道大会

第13回

北海道で初めて開催!!

雪形ウォッチング

ニセコ・羊蹄の雪形ウォッチングや、ミニシンポジウムなどを予定しています。
どなたでも参加できます。この機会にぜひご参加ください!



最優秀賞「トンクリをあげようとしているリス」
撮影者:野呂美紗子



優秀賞「蛇に追われる小天狗」
撮影者:長澤智満

シーニックフォト倶楽部 雪形フォトコンテスト2006より

「雪形」ってご存じですか?

雪どけの時期、山々の斜面に残る雪が
さまざまな模様を描き出します。

よ〜く見てみると、人間や動物・文字や
記号のように見えるものはありませんか?
それが「雪形」です。

JR札幌駅・
新千歳空港発着

16,000円
(大会参加費)

参加者募集!

日時 2007年5月19日(土)、20(日)

大会参加費 お1人様 16,000円
宿泊先:ホテルニセコいこいの村

募集人員 45名 (定員になり次第締め切ります)

募集締切 2007年5月7日締切

主催 第13回 雪形ウォッチング・北海道大会 実行委員会

(国際雪形研究会、日本雪氷学会北海道支部・北信越支部、シーニックバイウェイ支援センター)

後援 (社)北海道開発技術センター、(財)北海道道路管理技術センター、(財)北海道開発協会、富士フィルムイメージング(株)

プログラム

- ・雪形ウォッチング
- ・雪形ミニシンポジウム&分科会
- ・交流会

※お申し込みは裏面の申込用紙をご使用ください。

※当日のミニシンポジウムでの発表者を募集しております。雪形に関する発表を行いたい方は申し込み用紙にご記入ください。

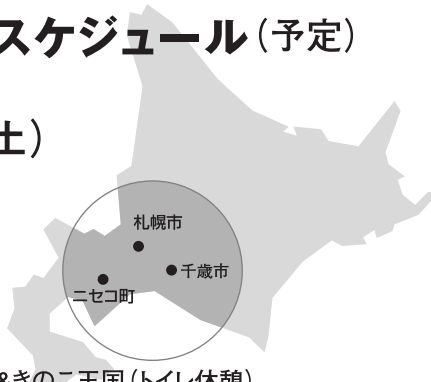
お申し込み・
お問い合わせ

有限責任中間法人 シーニックバイウェイ支援センター (担当:高見)
TEL:011-204-7107 FAX:011-204-7108 E-mail:info-sc@scenicbyway.jp

雪形ウォッチングスケジュール(予定)

1日目 5月19日(土)

- 11:00 JR札幌駅集合・受付
- 11:15 JR札幌駅出発
- 12:45 新千歳空港集合・受付
- 13:00 新千歳空港出発
- 14:00 道の駅フォレスト276大滝&きのこ王国(トイレ休憩)
- 14:40 京極ビューポイントパーキング **羊蹄山東斜面のニュー雪形観察**
※車窓より羊蹄山北斜面のニュー雪形観察
- 15:30 倶知安風土館見学
- 17:00 ホテル「ニセコいこいの村」着
※16:00よりホテル受付
- 18:00 夕食・交流会
- 20:00 雪形ミニシンポジウム&分科会



ホテルニセコいこいの村
 〒048-1511
 北海道虻田郡ニセコ町字ニセコ473
 Tel:0136-58-3111
 Fax:0136-58-2351
 URL:http://www.chuo-bus.co.jp/
 ikoinomura/

2日目 5月20日(日)

- 8:30 ホテル「ニセコいこいの村」出発
- 9:00 後志森林組合駐車場 **雪形「ニワトリ」の観察**
- 10:00 倶知安農業高校 **雪形「白い馬」の観察**
※車窓より羊蹄山北斜面のニュー雪形観察
- 10:50 羊蹄山青少年の森 **羊蹄山南斜面のニュー雪形観察**
- 11:30 道の駅真狩フラワーセンター(トイレ休憩) 車中で昼食(予定)
- 12:35 真狩フラワーパーキング **羊蹄山南斜面のニュー雪形観察**
- 13:30 道の駅フォレスト276大滝&きのこ王国(トイレ休憩)
- 15:00 新千歳空港
- 16:30 JR札幌駅

※移動は全てバスとなります。

ごあいさつ

春先に山を眺めていると残雪が何かの形に見えてきます。

そんな「雪形ウォッチング」は、雪のある地域ならではの、暮らしの楽しみ方の一つだと思います。

春は五感で楽しめるものがたくさんあります。雪どけの畑、土の匂いや、白樺の芽がピンクに色づいてくる様子、さえざり始めた鳥の声…。そんな周囲の自然の移り変わりを五感で感じながら、「雪形ウォッチング」は、残雪を見て、感じて、何に見えるか考える。普段と違う目線で自然を見てみようとする、意外な発見がありますよ。

第13回 雪形ウォッチング・北海道大会
 実行委員 秋田谷 英次 氏

雪と土に親しむ「北の生活館」館長、シーニックフォト倶楽部「雪形フォトコンテスト」審査委員長、国際雪形研究会 会員。
 北海道大学低温科学研究所所長を務めた後、2006年まで北星学園大学教授で自然科学を教える。専門の「雪崩の発生メカニズムなどの研究」を通して、1994年、国際雪形研究会と出会う。



「国際雪形研究会」とは

科学的視点から雪形に関する調査、教育、研究、普及などの活動を行うことを主な目的に1994年発足。

消滅寸前の伝承などを掘り起こす一方で、その情報を全世界に発信し、雪の文化づくりに取り組んでいる。

主な活動としては、年に1回開催される『雪形ウォッチング』。雪形に興味があれば誰でも会員になれる。

参加お申し込み方法

締め切り **2007年5月7日(月)**

- 参加ご希望の方は下記フォームに必要事項をご記入の上、ファクシミリもしくは同内容のEメールにて担当係までお送りください。後日詳細内容をご連絡いたします。
- 定員になり次第締め切らせていただきます。ご了承ください。

お申し込み・お問い合わせ

有限責任中間法人 シーニックバイウェイ支援センター (担当:高見)
FAX:011-204-7108 TEL:011-204-7107
 E-mail:info-sc@scenicbyway.jp

ご住所 〒 —

参加者氏名

(ふりがな)

TEL ()

緊急のご連絡をさせていただくことがございますので、必ずご記入ください。

メールアドレス

年齢

歳

性別

男性・女性

ミニシンポジウムでの発表 発表を希望する・発表を希望しない

※どなたでも発表できます。※発表内容については各自自由です。(例:私の雪形撮影記録、雪形ロケハンの極意、雪形にみる地球温暖化など) ※発表に使用する機材等については発表希望者に後日連絡いたします。

- 保険を主催者側で準備いたします。(適用は集合～解散まで)
- お申し込み時にいただいた個人情報は安全に管理し保護の徹底に努めます。個人情報の使用につきましては、本大会に関する資料の発送およびお問い合わせと時間開催のご案内を作成する以外には使用いたしません。